

目 次

第1章 本書の概要	1
1-1 本書で学ぶ内容	1
1-2 「MFクラウド確定申告」とは	2
1-3 MFクラウド確定申告の長所	3
1-4 MFクラウド確定申告の利用料金	4
1-5 本書を学ぶにあたって必要な知識	5
1-6 本書で学ぶ具体的な内容	6
1-7 本書で使用するサンプルデータの企業情報	6
第2章 アカウントの作成	7
2-1 「アカウント」とは	7
2-2 MFクラウド確定申告のサイトを開く	8
2-3 アカウントを登録する	8
2-4 ログインとログアウト	13
第3章 事業所の初期設定	18
3-1 事業所の初期設定を行う	18
第4章 勘定科目の設定	25
4-1 勘定科目の設定画面を表示する	25
4-2 勘定科目の使用／不使用	26
4-3 検索キーの設定	28
4-4 補助科目の設定	30
第5章 開始残高の登録	33
5-1 開始残高について	33
5-2 貸借対照表のサンプルデータ	34
5-3 開始残高の登録	35
5-4 他ソフトから開始残高のデータを移行	41
第6章 日次処理の概要	44
6-1 「日次処理」とは	44

6-2	取引データの3種類の入力方法.....	44
6-3	次章以降で行う内容.....	46
第7章	預金取引の入力（ネットバンキング利用）	47
7-1	本章で学ぶ内容.....	47
7-2	「ネットバンキング」について.....	48
7-3	ホーム画面を表示する.....	50
7-4	ネットバンキング口座の新規登録をする.....	51
7-5	自動取得した取引を登録する.....	57
7-6	ネットバンキング口座を登録解除する.....	61
第8章	クレジットカード・電子マネーの入力	63
8-1	クレジットカード・電子マネーの取引.....	63
8-2	クレジットカードの新規登録.....	64
8-3	クレジットカード・電子マネーを登録解除する.....	66
第9章	現金取引の入力	67
9-1	現金取引の入力方法.....	67
9-2	現金取引のサンプルデータ.....	68
9-3	現金出納帳のインポート画面を表示する.....	70
9-4	現金出納帳のエクセルファイルを手入力する.....	71
9-5	現金出納帳にデータ入力する.....	74
9-6	「現金出納帳」データをインポートする.....	83
9-7	仕訳帳を表示する.....	86
9-8	取引データを削除する.....	87
第10章	預金取引の手入力	89
10-1	預金取引の手入力が必要な場面とは.....	89
10-2	手入力する際の手順について.....	89
10-3	補助元帳のエクセルファイルで気を付けるべき点.....	90
第11章	その他の取引の入力	93
11-1	本章で行う取引の具体例.....	93
11-2	定期的に発生する取引を登録する（仕訳辞書）	94

1 1 - 3 仕訳辞書の画面を表示する.....	95
1 1 - 4 仕訳辞書に登録する.....	96
1 1 - 5 仕訳辞書の順序を変更する.....	101
1 1 - 6 その他の取引を入力する.....	103
1 1 - 7 仕訳辞書を削除する.....	108
第12章 有料プランへの移行と解除	110
1 2 - 1 有料プランに移行する.....	110
1 2 - 2 現在のプランを確認する.....	113
1 2 - 3 有料プランを解約するには.....	115

テキストの画面環境

OS …………… Windows 10

ソフト …………… Google Chrome（MFクラウドの推奨ブラウザ）

画面解像度 …… 主に 1280×1024 で作成

※本テキストで使用している練習用データの事業所名その他はすべて架空のものです。

※本書の内容は出版時のMFクラウド確定申告のサービスを基に説明しています。

MFクラウド確定申告は仕様変更が多いため、本書の説明と異なる場合があります。

第1章 本書の概要

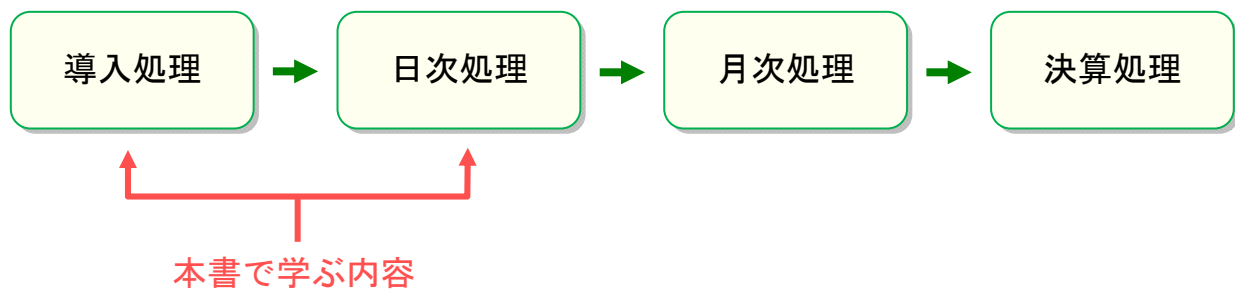
1-1 本書で学ぶ内容

本書では、「MFクラウド確定申告」という会計ソフトを使って、個人事業者の会計処理の手順を学びます。

会計処理は、大きく分けると「導入処理」→「日次処理」→「月次処理」→「決算・申告処理」の4段階に分けられます。

そのうち、本書では「導入処理」と「日次処理」について解説します。

（「月次処理」と「決算処理」は次巻になります。）



1-2 「MFクラウド確定申告」とは

「MFクラウド確定申告」は、株式会社マネーフォワード（Money Forward）が提供する個人事業者向けの会計ソフトです。



なお、「MFクラウド確定申告」の他にも、次のサービスが提供されています。

- 個人事業者向けの会計ソフト…… 「MFクラウド確定申告」
- 法人事業者向けの会計ソフト…… 「MFクラウド会計」
- 請求書作成ソフト…… 「MFクラウド請求書」
- 給与計算ソフト…… 「MFクラウド給与」
- 入金消込ソフト…… 「MFクラウド消込」
- マイナンバー管理ソフト…… 「MFクラウドマイナンバー」
- 経費精算ソフト…… 「MFクラウド経費」

※他にも、スマホ・タブレットの家計簿ソフト「マネーフォワード」があります。



1-3 MFクラウド確定申告の長所

MFクラウド確定申告には、次の長所があります。

■ 預金取引やカード取引は自動処理できるので圧倒的に有利！



- ネットバンキングやクレジットカード等の**明細データを自動取得**できます。手入力する手間が省けるので、日々の入力作業が大幅に減ります。
- 自動取得した明細を分析し、**勘定科目を自動で初期提案**してくれます。会計初心者の方でも、科目の判断がしやすくなります。
- ソフトの**学習機能**により、使うほどに正しい科目を提案してくれます。科目指定や入力の手間を大きく省くことができます。

■ エクセルでも帳簿管理が可能！データの取り込みも簡単！



取引データの入力は、エクセルでも行えます。
入力したデータを、MFクラウドへ取り込む手順も簡単です。

■ 他ソフトからのデータ移行も簡単



既に他社の会計ソフト（例：「弥生」、「会計王」、「freee」など）を利用している場合でも、MFクラウド確定申告へのデータの移行が簡単に行えます。

1-4 MFクラウド確定申告の利用料金

MFクラウド確定申告には、無料版の「フリープラン」と、有料版の「ベーシックプラン」があります。

ただし、無料版は、入力できる仕訳の件数が**1ヶ月のうち15件まで**と少ないため、事実上、実際の事業への利用はできません。無料版は、ソフトを試用するためだけのものとお考えください。



有料版の支払い方法は、「月払い」と「年払い」があります。
（年払いは1ヶ月分、お得になります。）

- ・月額プラン：800円/月
- ・年額プラン：8,800円/年（1ヶ月あたりは733円/月）

※上記の2つの他に、電話サポートを受けられる
「あんしん電話サポート付きベーシックプラン」（17,200円/年額払いのみ）
もあります。

※上記の価格はすべて税抜です。

1-5 本書を学ぶにあたって必要な知識

本書は、**簿記の基本知識はわかっている**、という前提で進めていきます。
そのため、基本的な用語や簿記の仕組みについては説明していません。

簿記知識がないという方は、弊社刊テキスト
「**簿記会計基礎**」で簿記知識を学習されてから、本書を
ご利用ください。



本書における「簿記の基本知識」とは、具体的には、次のような内容を示します。
以下の内容が分からない場合は、「簿記会計基礎」テキストをご利用ください。

- ・ 損益計算書や貸借対照表がどういうものか理解できている。
- ・ 勘定科目という用語が理解でき、自店で使用する勘定科目が概ね判断できる。
- ・ 取引の8要素が、ある程度、理解できている。



1-6 本書で学ぶ具体的な内容

本書で学ぶ具体的な内容は、次のとおりです。

第2章 アカウムの作成

第3章 事業所の初期設定

第4章 勘定科目の設定

第5章 開始残高の登録

【導入処理】

第6章 日次処理の概要

第7章 預金取引の入力（ネットバンキング利用）

第8章 クレジットカード・電子マネーの入力

第9章 現金取引の入力

第10章 預金取引の手入力

第11章 その他の取引の入力

【日次処理】

第12章 有料プランへの移行と解除

1-7 本書で使用するサンプルデータの企業情報

本書の手順で使用するサンプルデータは、下記の架空企業を想定しています。

- [事業者名]：初日パソコン教室 初日太郎
- [業 種]：パソコン教室 及び 講習用教材販売
- [消 費 税]：免税事業者



第2章 アカウムの作成

2-1 「アカウント」とは

「アカウント」とは、個人（または法人）を識別するためのID（アイディー）のことです。



MFクラウド確定申告を利用するには、はじめに、アカウントを作成する必要があります。

次項でアカウントを作成します。

- ・アカウントの作成には、**メールアドレスが必要**です。
- ・アカウント作成は、認証メールが届いて、それを開く手順があるため、**受信メールをすぐに確認できるメールアドレスを推奨**します。
（本書では、Gメールを利用します）
- ・作成したアカウントは、MFクラウドシリーズの他ソフト（P.2 参照）でも共通して使用できます。

【参考】ブラウザは「Google Chrome」を推奨

MFクラウドは、ブラウザ上で利用します。

ブラウザは数種類ありますが、MFクラウドを使う場合、本書では「**Google Chrome**」（グーグルクローム）を推奨します。

※公式サイトヘルプでは他のブラウザも推奨していますが、実際には一部の画面で Chrome の利用を促す場面がでてきます。また、実際に Chrome 以外だと不具合が起きるケースもあります。

2-2 MFクラウド確定申告のサイトを開く

MFクラウド確定申告のサイトを開きましょう。



① ブラウザーを起動します。

② MFクラウド確定申告のサイトを開きます。

※URLは https://biz.moneyforward.com/tax_return

2-3 アカウントを登録する

MFクラウド確定申告のアカウントを登録しましょう。



① MFクラウド確定申告のサイトを開きます。

※ 前項の続きです。

② 図の箇所をクリックします。

③ 「個人事業主」をクリックします。

④ アカウントとして使用するメールアドレスを入力します。

⑤ 任意のパスワードを各欄に入力します。

登録したメールアドレスとパスワードを忘れないようにメモしましょう。

メールアドレス	
パスワード	

⑥ 都道府県を選択します。

⑦ 「利用を開始する」をクリックします。



⑧ 利用している金融機関があれば、選択します。

※ 金融機関は後でも指定は可能です。

※ 金融機関が一覧に無ければ、[スキップする]をクリックした後、手順⑩に進んでください。



⑨ [チェックを完了する]をクリックします。